

2018年2月3日（土曜日）もりの歴史を未来へつなぐプレイスメイキング デザインレビュー1 公園センターのデザインについて 開催報告

■概要

日時	平成30年2月3日（日曜日）13:30～16:30
場所	東北大学川内北キャンパスマルチメディア教育研究棟二階マルチメディアホール
主催	仙台市
運営	AOBA JV（ティーハウス・グラック・文化財保存計画協会設計共同体）
監修者	槻橋、福岡、矢野、北川
スタッフ	村合、井野、齋藤、岩田、古田、長澤
参加者総数	113名
開催目的	基本設計案の発表とそれに対する市民意見の収集
プログラム	1. デザインレビュー 2. ポスティングタイム 3. ディスカッション
配布資料	・付箋付次第 ・アンケート ・青葉山公園基本計画概要 ・(仮称)公園センター基本設計案平面図（建築・ランドスケープ）
展示物	・模型 ・PDR時掲出パネル、PDRアンケートまとめ

ディスカッションで あがった意見抜粋	<ul style="list-style-type: none"> ・片倉邸の軸の採用や、建築の中身はOKだが、外からの視点、大手門復元後を想像し、敷地北西部部分のアプローチへの演出は、長屋門や白壁にしてはどうか。 ・桜は一週間で終わる。仙台は秋がきれい。秋を意識したモミジなどでもよいのではないか。 ・観光物産館のようだ。 ・フラワーウォールと書いた理由は、花を植えることによって青葉山に向かう玄関口を華やかにできればと考えたから。 ・展望台やツリーハウスのような視点場の高いところから広瀬川テラスなどが見えると良い。 ・今は落ち着いたデザインにみえるが、子供が遊べる公園にしてほしい。 ・空間を臨機応変に利用したい。 ・運営が大事。自然の中でのあり方や自由に何でもOKにするのか、ある程度コーディネートする方がよいのか。社会実験や具体的なアイデアが必要。 ・建築できるエリアが決まっている中で周りの広場が寂しい状態になっている。広瀬川テラスに軽い建築が作れたら良いと思う。 ・テニスコートなどをバスの駐車場にしてはどうか。 ・外国人目線でいくと日本庭園などでゆっくりと楽しんでもらう工夫が必要。 ・中央広場は市役所前の市民広場と類似。 ・計画地は練兵場だった関係もあり遺構が不十分だったと聞く。我々市民はこの遺構がとても大事であると考えており、遺構から再現が可能なのか聞きたい。 ・盛土によって石垣がなくなると心配。 ・オモテ林はない方がよいのでは。見晴らしがきかなくなるのではないか。 ・屋敷林、居久根はあっても良いと思う。 ・植物の生育（桜の小径、オモテ林1,2）は長期的目線で計画をお願いしたい。 ・レストランは周辺のは閉古鳥である。よくリサーチが必要。 ・(森の庭園は) 御裏林とはまったく別物であり、これが再現であると間違った認識をさせたくない。
-----------------------	--

■アンケート内容

01. お名前（ ）
02. 性別（ 男・女 ）
03. 年齢（ 10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代以上 ）
04. お住まい（ 市(町) 区）
05. 計画案で「気に入ったところ」に丸をつけてください。またその理由も教えてください。
06. 計画案で「気になる場所」に丸をつけてください。またその理由も教えてください。（複数選択可）

【ランドスケープ】 集まり広場 森のエントランス オモテ林1 森の市民広場

広瀬川テラス 森のテラス 桜の小径 中央広場 森の回廊 森の庭園（オモテ林2）

【建築】 回廊1 エントランスホール ショップ 展示室 ライブラリー 会議室

カフェ カフェテラス ホワイエ ラウンジ ホール 和室 回廊2

全体 景観 建物の形 その他（ ）理由

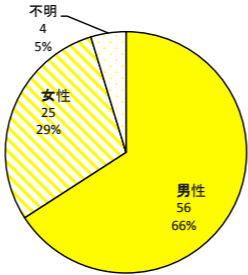
07. 本日の説明でわかりにくかったことや質問があればお書きください。

08. 本日のご感想・ご意見・ご質問等自由にご記入ください。

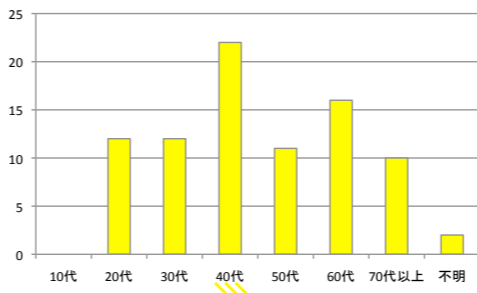
■アンケート結果

出席者113名のうち、45名から回答をいただきました。

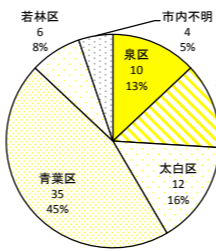
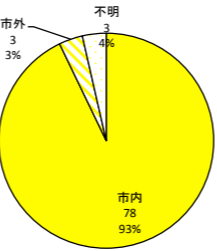
02. 性別



03. 年齢

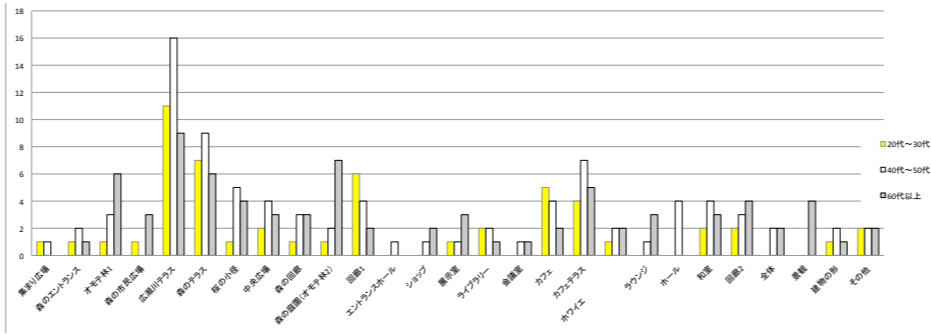


04. お住まい

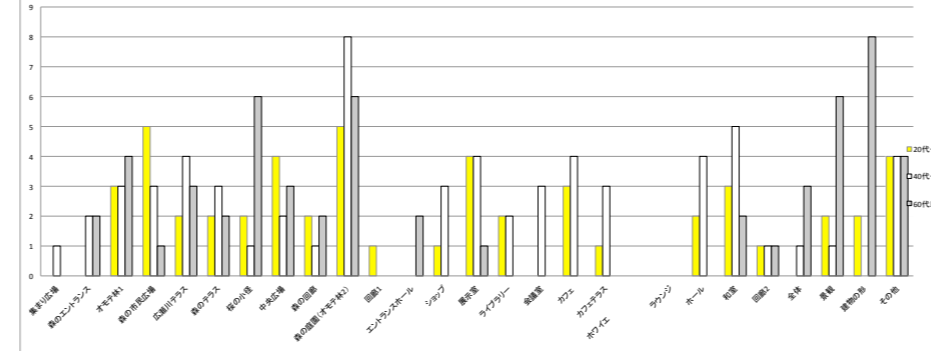


・市内から来た方が93%、市外からも3名来られました。市内では青葉区が多数でした。

05. 計画案で「気に入ったところ」に丸をつけてください。またその理由も教えてください。



06. 計画案で「気になる場所」に丸をつけてください。またその理由も教えてください。（複数選択可）



■ 05,06 それぞれの選んだ理由についての記述と、デザインレビュー後に平面プランに、付箋で貼っていただいた「いいね」「気になる」の意見とあわせると、意見総数としては378件、うち「いいね」が131件、「気になる」が245件でした。

全体

■いいね

- ・川と山（広瀬川と青葉山）をみる場所をつくる。建物からも見えるとよい。
- ・中央と直結した仙台、桃山建築の再現→「今21世紀に未来をふまえて建築とまちづくり」（例、全体は桃山建築だがIOT,IT,ロボットを工夫した「現代の仙台」の実現。

- ・片倉屋敷に対する配慮。片倉屋敷の軸をうけつぐことがそんなに大切なのか。例えば実際の遺構とリンクさせ意識させたりしない限り利用者は「だから何？」でおわってしまう。訴求力のある本当の意味での裏付けが欲しい。また施設全体で片倉軸を使うと内部に入った瞬間に通常の建物と変わらない体験になってしまうと思う。だからこその一部の壁面だけといった効果的な空間だけに限定し軸のズレを内部の空間体験で感じられればよいと思う。今のままではあまりに安直すぎ。
- ・仙台という街は「市民」の中もさらに細分化されると思う。毎年転勤で多くの人たちが流入してきてる中で、仙台を好きになるための場所となれば嬉しいです。私も転勤族ですが、なかなか交流できる場が仙台にはないと思う。いろいろな市民がいるということでひとくりにせず、ハード面、ソフト面から探ってもらいたい。
- ・説明ははつきりしていて良かった。歴史を重要視した建築でありすばらしいと思うが、観光地とすれば、公共の物として（集客目的ではないと思うが）税金を使うのでそもそもこの場所に必要なのですか。（はじめての参加で何もわからずすみませんが、）仙台市民ですが、多分1回行ったらその後の利用はないと思う。それより市内にある公園等を充実してほしい。目的は？メインは？（計画のための計画にならないように。絵に描いたもちにならないように！！）
- ・市民の公園？子供の公園、観光客？大人？うーんむずかしい！！

- ・政宗公が愛した能楽堂がほしい。
- 剣道場の併設など外国人に対する日本文化の紹介の場所とする。
- ・観光拠点としての活用が必要。仙台市の観光予算と合わせて実施する。
- ・各種 NPO ボランティア活動の人々のためのブースを必ず確保してほしい。
- ・むずかしいですね。歴史に重点を置く方もいるし生活に重点を置く方もいるし、意見をとりまとめるのも大変かと思います。安心してつかえるもの、生活者が自慢できるようなものになれば良いと思います。
- ・風の道を意識したことがよい。自然を意識したところがよい。オープンな感じがよい。
- ・片倉邸の軸を取り入れたこと。
- ・土地には歴史があります。仙台城を想える場所にしていきたい。
- ・6尺3寸モジュールで配慮したというのが新しい視点でよかったと思います。
- ・武家屋敷の復活は市民全ての願いではないと思うので。建物のプランの自由度は確保しつつ、6尺3寸モジュールや展示内容、方法などで配慮をしていくやり方で行ってほしいと思いました。
- ・片倉屋敷空間スケール柱間「6尺3寸」
- ・仙台の歴史を踏まえての建築計画良い（片倉軸、桃山建築）
- ・6尺3寸のモジュール歴史への配慮がされてる。目に見える和風建築である必要はないと思っている。トリビア的で良い。
- ・6尺3寸のモジュールが歴史への考えが感じられる。
- ・6尺3寸の片倉屋敷の歴史性を生かしたデザインはすばらしい。
- ・建物の形が、和のテイストが入っていて、面白いと思った。
- ・木質系の構造とすること。片倉邸を意識していること。
- ・とても素敵な計画で実現するのが楽しみです。杜の都千台にふさわしい木質建築を作って欲しいと思います。地球環境、温暖化防止、CO2削減の観点から、今後、都市建築を木造化、木質化する方向が進むと考えます。腰原さんが提言している「都市木造」のきっかけになるような、この建物を見て、木造建築を建てたい人が増えるようになるといいですね。宮城県 CLT 普及推進協議会で木造建築の推進や、木造建築や、木育などの活動センター（展示）の場所をさがしています。そういう活動に活用できると有難いです。
- ・建物は外観が純和風の形状であってほしい。大橋からどのように見えるか。注意が必要と思う。
- ・片倉屋敷のスケールは勉強になった。歴史の発信として建築に例えば桃山様式をイメージとして取り入れたらどうか。
- ・やりたいこと：水の流れ、小川をへめぐらす。日本庭園と森へのつながり。

■気になる

- ・4500mもの建物内部に風向きは役に立たないであろう。
- ・全体にイメージをまだ定着しにくいです。大きさの感覚がつかめないうです。建物が木材なのか鉄筋なのかそれによって建物のイメージも変わったりするのが気になります。
- ・空間が細切れ 連続して使いにくい。互いの気配が感じられない。メディアテークのホールとカフェの関係が良い。
- ・再生されるであろう大手門と一体となった風景を演出してほしい！
- ・片倉屋敷と桃山建築を結びつけるのは疑問。時代が異なると思うが・・・？
- ・軸と空間スケールだけで片倉屋敷を想起するのは無理がある。もっとわかりやすく本物らしく。
- ・観光物産館じゃないですね。
- ・青葉山公園計画全体（追廻全域～竜の口～それ以上の具体像が見えない中で、施設整備先行に少々不安を感じます。将来の様々な変化に対応できるフレキシブルな計画となっているのであれば良いと思います。
- ・このエリアを単なる公園でなく「伊達家62万石」とか「藩祖政宗公のお膝元」という視点もほしい。
- ・仙台の本物の文化（祭り等）を年中体験できるものがあれば。
- ・冬期間の集客どんなことを考えておりますか。
- ・集客（とくに冬場）利用頻度？
- ・史跡指定地の変更に関連して「片倉屋敷」があったとの印象が観客に与えられるアウトラインが必要。
- ・建物と一体的なランドスケープが非常に大切。
- ・屋根の形の理由がすごく気になりました。
- ・全体の屋根と床（地面）、ランドスケープ（舞台装置）の計画がわかるといいなど。高低差とか。
- ・屋根の取り合いが難しくやりがいがありそうです。
- ・外部の賑わいのきっかけとなるしつらえ。
- ・利用しやすい場所になってほしいです。
- ・屋外側で電源が取れる場所があるとよいです。

<p>・山鉾や七夕を " 公園センター " に展示する必要はあるのか？博物館も隣接しているのでそちらでもよいのでは？</p> <p>・展示室、ライブラリーがオープンすぎると落ち着かない時がありそうなので、ライブラリーの本をカフェに持ち込めたり、工夫がほしい。展示室も毎回行って楽しめる場所にしてほしい。</p>

ライブラリー、会議室

■いいね

- 日常的な活動拠点として会議室があるのは良いと思いました。
- ライブラリーの空間を設けることでわかりやすい動線になっている。
- ライブラリーで自由に本をよめる場所（眺めが良いとこで）があると、、、。本の集め方（市民の人の本）も大切。
- ボランティア等市民活動の溜まり場がほしい！

■気になる

- 立ちと座るの中間的な集いができるといい。センターは立ち寄りやすく。
- ライブラリー空間を国立科学博物館のようなディスプレイで水や地層、植物の展示を。

カフェ、カフェテラス

■いいね

- カフェスペースがあってよかったです。いっそ一部を畳にして炉をおいて茶室のスペースがあれば外国人も喜ぶ。和服を着てまた来たくなりそうです。
- 日本でもかなりカフェ文化（中でも外でもお茶やコーヒーをたしなみ憩う時間）が根付いてきていると思います。カフェスペースを組み込み、デザイン等を工夫する事で"カフェ"を目当てに集まる市民の方々を多く獲得できると考えます。また"カフェ"をきっかけに訪れた事から派生し、公園の良さが広がっていくのでは予想します。素敵なカフェ空間を作ってください!!
- 周辺地域には飲食できる場所がほとんどないため。ただ大きさが中途半端ではないか。
- みんなが集まるお洒落なカフェ、レストランを希望します。今流行のウッドィーなぬくもりのあるデザインがよい。国際センターやこの近辺のレストランレベルではなくリサーチしてインスタばえするお店ができれば自然と公園、展示室にも人が集まると思います。ピアガーデンとか（夏）
- カフェとデッキのつながりが大胆が良いと思います。ベット、日よけ、ねころべるスペースがほしい。
- カフェやラウンジがあるのは大切。普段その辺の人がマメに来られるように。
- テラスがあることで、自然を感じることができ、とても良いと思った。
- 軽く飲食できてくつろげるスペースは必要かと思います。
- 休むところが他にないので。

■気になる

- ボランティア等市民活動の溜まり場がほしい！
- メディアテークのカフェにならないように。
- カフェは値段を安く提供してもらわないと気軽に休めない。
- 「憩い」のスペースとしてただ単にカフェスペースをつくるのではなく、ホールやラウンジとの一体利用など、運営方法を考えて、配置、規模を検討してほしい。どういった根拠でカフェスペースの規模を決めているのか（利用者見込みなど）。場合によっては、カフェが集客機能の一部を果たすことも考えられるので、カフェの運営や使われ方のイメージを示してほしい。
- どういった事業者が入るかでイメージが変わってくると思うし、よく見るパターンになりがち。仙台らしいサービスの提供のできる場所になってほしい。またカフェでは団体には対応できないと思う。
- カフェとエントランスの配置を換えれば、東入口になります。西玄関では御裏林のイメージになりオモテ林は東側。
- メディアテークのカフェ等、人が寄りやすく、行きたくなる内容のある施設にて、人を引っ張るエネルギーが必要です。そのエネルギーをJVは心して一つにして下さい。
- カフェテラスは、レストラン機能をつけて夜もゆっくり食事できるように。ライトアップして昼夜ともに利用される公園を目指してほしい。

ホール、ラウンジ

■いいね

- 「水面反射光」いいですね。人気スポットになると思います。
- ホールで様々な使い方ができる点。
- 水面反射のスペースはととてもよいと思います。
- やるなら雁行させては？（イラスト付き）

■気になる

- ホールの日常使い。利用が入らない時どうする。カフェ←→ホールの方が個人的には良い。（南側の方が明るい）ホールが北側にあることで展示との一体的利用、ホールの活動を来訪者に見てもらいやすい。
- ホールとカフェの配置を入れ替えて大橋側から入れるようにメイン玄関をつくるべきでは。
- 青葉山と広瀬川を見る場所がポイント。建物のかたち（外観）。中央広場？
- 日常的に利用される（使われる）スペースにしてほしい。マルシェ（定期）の常設などあったらいいですね。
- 国際センター、東北大学の萩ホールなど、付近の施設にホールが多くある中で、この施設にもホールが必要なのか疑問。そのホールを使って何を行っていくのかを考えていかなければ、使わない空間で終わってしまうのではないかと思った。
- ホールでイベントが行われていないときの使い方が重要と思います。
- ホールや展示室の照明パネルは、その室内がみえるところに設置してほしい。（青葉の風テラスはホールがみえないところに照明パネルがあるため、イベント中のつけたりけしたりが難しい）
- ホールや展示室に WIFI、インターネット環境いれてほしい。（青葉の風テラスはこれもなくて使いにくい）

・ホールや展示室（カフェ）は吊りものができる天井になっていると良いです。（屋外部分（市民広場やテラス）でも何かひっかけられる部分があるといい。）展示物が飛ばないようにするしかけ。これも青葉の風テラスは使いにくく許可いただくのにも非常に苦勞しました。安全のためにも展示物の転倒防止にあると良いです。

回廊 1, 回廊 2

■いいね

- 日本建築のエッセンスを取り入れた「回廊」「縁側」のデザインがとても良いと思います！！
- 外回廊の設置による外部空間の取り込みには大賛成です。
- 回廊は良いと思った。ただ、各部屋と回廊と外の広場と具体的なアクティビティがダイナミックにつながり、それぞれの場が意味をもってそれに沿ってしつらえが決まるというふうにつめられると良いのでは？展示室（考える、置く、見る）←→回廊（つなぐ、たたずむ）←→広場（つくる、さわぐ、集まる、体験する）
- 片倉屋敷の文化遺産とのつながりはすごく良い。それが表面的にならないで（仙台駅の天井のように）空間構成やスケールを考えられていて良いです。
- 広い軒下、いいですね。外と内の中間の空間があるのは魅力的です。
- 屋外から使えるトイレ、ロッカーも良いと思いました。
- 全体的に「やりたいこと」がどんどんみえてくる（引き出す）空間になっていすばらしいなと思いました。
- 時代に合わせて使いやすい空間となるように、フレキシビリティを大切にいただけると良いかと思ます。
- 貸出物品の収納もあわせてお考えいただければと思います。（取り出しやすい、整理しやすい）
- 貸出物品には車や台車がついていると使いやすくありがたいです。（もちはこびしやすくイスなども重ねやすく軽いもの）
- ツリーハウスなど樹木への展示もできるいいなと思いました。
- ちょっとしたアスレチックなども。特定の鳥や昆虫をよせる植栽とかも面白そうです。
- 軒下、縁側が広いのは和への配慮という感じでよいと思います。
- 回廊と柱間は広い空間のユーティリティをあげるので良いかと思いました。全体のコンセプトも良いと思うのでより洗練されていくといいと思います。時間がほしいです。

"大手門が再生された時に完成する風景を創り上げてほしい。
・仙台で唯一つしか残っていない大名格の武家屋敷跡の再生である本計画野中に風情を伝えられる演出してほしい。

- 伊達の褒美がたびたび寄せられたという数奇屋風の茶室の場所に何かデザインできないかな・・・！
- 広瀬川へ向かっての勾配のある芝生。

- 回廊・建物と庭のつながり。
- 和建築の回廊がほしかったので小十郎住居的回廊はナイスでした。ただ今のままだとただの外廊下的なイメージかも？
- 広い回廊はいいと思う。

- 3つの大部屋を廊下へつなげただけに見える。その3つの大部屋も周囲に似たようなレストランやホールがあるので魅力がよくわからない。
- 近くに同じような施設がある。
- 和室前の回廊が電気室前までのびているが、そこで行き止まりなのか？
- 回廊の冬場の管理や材質が気になったため。

- 回廊 2 は池に浮かべて広い緑にしたら和室とあうとおもいます。
- 3つの大部屋を廊下へつなげただけに見える。その3つの大部屋も周囲に似たようなレストランやホールがあるので魅力がよくわからない。
- 近くに同じような施設がある。
- 和室前の回廊が電気室前までのびているが、そこで行き止まりなのか？

- 回廊の冬場の管理や材質が気になったため。
- 回廊 2 は池に浮かべて広い緑にしたら和室とあうとおもいます。

展示室

■いいね

- 七夕飾り、山車など、参加型にして踊りの指導、七夕飾りの作り方を教える。
- 四季を生かしたお祭りを！（仙台青葉祭り、すずめ踊り、七夕、光のページェントなど）
- 青葉祭りの山鉾（全基通年）展示できたら。
- 展示空間良いと思う。季節によって展示替えをしてもおもしろい！
- 展示は如何しても必要でしょうか？

■気になる

- 歴史を伝える意味でも実際の遺構を見せる（展示）ことも検討していただきたい。
- 周辺施設との機能分担を考えてほしい。エリアの情報→国際センター駅　山鉾・七夕→博物館
- 公園を使うための器具貸し出しなどのための収納スペースがもっと必要では？
- 展示内容は定期的に変えるようにした方が良い。
- 仙台市博物館や国際センターとの機能分担、連携がないのでは？（山鉾展示はマストか？!）
- 展示室、ホール、様々な使い方ができると良いです。常設の割合、入れ替えあまり固定化しないように。
 - ・展示空間は一度行ったら飽きないように工夫してほしい。（展示物の問題?）
- 常設の展示や機能、歴史、公園や観光の案内機能をどういれるか。

施設の内容が国際センターや博物館とかぶらないように。

- 一年の展示計画も必要。
- 映像展示はセンターが外せると良いなと思います（展示空間としても使えるように）展示は常設で空間全部をうめない方がいいと思います。

- 展示室に山鉾スペースは1台でいいか？入れ違いで各山鉾を展示してほしい。以前から要望されていた全9台？の収納スペースがほしいのですが。又、七夕飾りの常設展地もおねがいがしたい。
- 仙台の古い時代（明治～昭和の時代）の民芸スペースもあってよいのではないのでしょうか。→伝承、記憶を伝えられるもの。
- 展示室とカフェの市が逆では？展示室とカフェのそれぞれの使われ方、役割をもっと具体的にイメージして平面図に落とさないと言葉ばかりに感じた。プランのそれぞれの室の役目を考えた方が良いのでは？
- 何を展示するのか？キュレーターともっと話しをするべき。
- 歴史や観光、公園案内の場として足るのか少し不安かなと思いました。
- 天井は高くなくてもよいのでは。

- 集客が気になります。きたくなるポイントを創っていただきたいと思いますが、→オリジナリティ、ほか公園との差別化ポイントが見えづらい気がします。駐車場は必要だと思います。"玄関口"というコンセプトがあるものの、それに対応した部分が展示しなく魅力が足りない気がしました。
- もっと公園を活用するための"公園センター"として限られた面積を使ってほしい。
- 観光客（外国人）にも仙台の文化を体験できるようにしてほしい。
- サービスヤード、緊急車両の進入等の検討。
- 子どもが存分に遊べるスペース。
- 防犯面が心配です。
- 玄関口というニュアンスを使われると変な感じがする。「何から何に入るのか?」しっかり考えないと、使われ方とずれが生じると考えます。そもそも玄関口というイメージの作り方が正しいのか疑問が残りました。
- 植栽関連。将来を見据えた植栽の実施についてはまだ詳しく決まってないようだったのでどうなるのか。
- 道路からの音などある程度気にならないようにする工夫もしてほしいと思います。
- 交通：人が多くなると、交通・駐車の問題ができそうですね。生物が逃げていけないかも心配です。植栽：つまらない植物は植えないでほしい（チューリップとかサルビアとか、公園公園したもの）広場：真っ平らより少し起伏をつけたら変化が出て美しくそうです。

- 機能が不足　理由：茶室や能舞台などを利用ができない。
- その他、授乳室と男子トイレ入り口部分。多機能トイレなどが無いのか。含めて再検討。屋外トイレは必要。
- 民間会社の利用。（ネーミング Kobo みたいなもの）
- せめて片倉屋敷の門と土塀をめぐらしてほしい。こんな大きな建物が必要か？
- 建物は将来再建されるであろう大手門と一体感をもたせた建築を要望。瓦、白壁風の仕上がり望む。内部空間は使い勝手の良い現代風を取り入れても良い。高齢者対応も考えてほしい。
- 武家屋敷風の長屋門、白壁を演出できないか！
- 建物の形が昔の武家屋敷をイメージしたものになってほしい。
- 片倉小十郎邸の柱 6尺3寸、良いです！伝え方を工夫してください。
- 外観は是非「仙台城大広間」に似せたものにしてもらいたい。開放部が随分多いようだが、しっとり落ち着いた感じをお願いします。
- 桃山建築を取り入れるとのことだが、当時あったものと違うものをおくのは歴史を伝える意味が違ってくると思う。歴史を後世に伝えることは今わかっていることを正確に伝えるべきで個人の主観などでかえてよいものではない。どうしても桃山建築で行くのであれば片倉小十郎の名をはずすところまで考えるべきである。

- 屋根のデザインを再考していただきたい。未来へつなぐイメージで。
- S造は集成材に代替困難ですか。
- 外周壁のガラスばりが気になります。
- 杜の都仙台にふさわしい木質建築を実現してほしいです。宮城県 CLT 普及推進協議会で木造、木育の活動を始めているので可能であれば連携を。
- 木質のあたたかさを大事に。プロポーザルでの主張を大事にしてほしい。
- 耐火木質系でやれませんかあ屋根材は何にしますか？ビューポイントです。仙台城跡（青葉山）と一体感を持った外観にすべき。大橋、大手門（近未来再建?）と一体感をもつデザイン希望。瓦、外壁（白）、塀を考慮してほしい。
- 駐車場はどの程度確保するのでしょうか？
- 将来的に大手門等が復元された場合の全体の景観を考えた外観デザインを考えて欲しい。
- 大手門と調和する景観となるのでしょうか？
- 何十年、何百年後には片倉邸が復元されることを夢見ています。
- 巽門登城口再生を考えると、森の庭園（オモテ林 2）のあり方は密度が濃くなると、うっとおしくなる気がします。

- 剪定を用いない自然体でのばすこと
- 屋根デザインが単調なイメージ。一体感があり遠くからもランドマーク的に見えるものを検討してほしい。
- プロポのヒアリングで示されたガラスの箱に自然の木のような柱というイメージとは程遠い普通の建物になっている。魅力に乏しい。
- 歴史を受け継ぐ建物であるか？
- 政宗公の残す斬新な独自の美学を持ったカタチにして行きたい。
- 外観は純和風であってほしい。

- 駐車場の位置、駐車場からのアプローチをどう考えるのか。
- ぜひとも建物として片倉屋敷を復元してください。歴史を捨てないでください。
- 公園センター用途として間口が広くなりすぎない様にして、もう少し歴史公園入り口としてしぼった形の用途として使える様にしてもらえないか。
- 片倉邸跡地を「印象」（歴史）を強く出してほしい。
- 仙台城下の昔の武家屋敷を思い起こすことができるような形に、ぜひしたいと、多くの地元の人たちが考えていることを無視しないでほしい。和室なんか下手にない方がよいのでは。中身は機能的に。（中途半端になる。）
- 青葉山公園にマッチしていない。歴史的な物を打ち出すならば時代に即した建物と景観を工夫されたらよいのではないか。フビ・サビにかけるような感じがする。
- 公園全体 42Ha のビジョンの議論を進めたい。桃山時代からの歴史と未来の仙台。
- 駐車場スペースは？車利用（身障者）だけでもあってもいいと思いますが。
- 「公園」の考え方ですが憩いやイベント、賑わいは大変結構ですが、のべつまくなしに騒音などの環境に配慮していただけるルールはいかがでしょうか。
- 公園センターは新しい観光スポットではないと思っていますが、なんだかその根本のところがわからない。ちょっと複雑な感じです。
- 若者、子供、外国人からの意見収集必要。
- 観光センターの機能を有すると思われるが、歴史を強調する必要がある。
- ちょっとこまぎれな印象　もう少し展示室、カフェ、ホールをゆるく一体的にできないか？どんな青葉山公園の使い方に対する"公園センター"と考えているのかよくわからなかった。
- 公園の使い方をもう少し練った方がよいのでは？
- 遺構は見せられないか？
- ワークショップを踏まえて考慮された点がわからなかった。

2018年2月3日デザインレビュー1開催報告

- 広瀬川と青葉山をつなぐ計画なのでオープンスペースの設計が極めて重要。そこでのアクティビティーがまだ見えないがある程度イメージしてそれを支える機能を入れると良い。今の段階からアクティビティーを仕込んでいくことが必要。これからのレビューに期待したい。
- 今の段階からアクティビティーを仕込んでいくことが必要。これからのレビューに期待したい。今の段階からアクティビティーを仕込んでいくことが必要。これからのレビューに期待したい。広瀬川テラスもすばらしい空間になる可能性がある。桜の小径まで含め、大規模に展開すべきと考える。桜（種の吟味〜オオヤマザクラでも）はその中に散りばめることもできるのでは。両方を一体化したらどうか。
- 広瀬川を市民が楽しめる場になれば良いと思います。
- 青葉山の野鳥が訪れるというのはすばらしいと思いました。
- 大小さまざまな集いができるため使い勝手に優れている。広瀬川テラスに軽い施設を作れないか！
- 夏に花火を見る場所になると思う。
- 川へ向かっての勾配のある芝生。ゆったり感と開放感がある。
- 広瀬川テラスが気持ちよさそう。(眺め、風)
- 川床のような空間。憩いの場。(夏)
- 広瀬川テラスがイメージ写真のようになるとよいと思う。和室があるとよい。
- 杜の都にふさわしいウッドディな作りを希望します。
- 東京、京都他、寺院や元大名屋敷の日本庭園を見ているが、高低差がうまくいかされている。平らな地面なら、石庭にするとか「静かな気持ちになる場所」というのもある意味逆転の発送かもしれません。(イベントが中心ではなく学びのある場も必要だと思います。)

■気になる

- 広瀬川テラスから国際センター側に動線でわたれる横断歩道的なものがあるといいです。
- 広瀬川が見渡せる場所があると良い。
- 川の水辺まで行って流れを直接見たい。またはコーヒーが飲みたい。
- 広瀬川への浸水空間がほしい。森のテラス、広瀬川テラスから広瀬川へ降りて、川床を設けるとかできませんか？
- 舟入をうまく活用してほしい。
- 川の側まで行きたい。計画外ですが川の対岸の景観を考えてほしい。
- 川を見るだけでなくうまく一体的に使えるとよい。川に入る、川で飲む、川で涼む、などなど。
- 河川敷へのアクセス性（高低差など）が考えられているか。
- 大橋〜大手町〜花壇〜おたまやは重要な徒歩ルートです。大手町堤防〜銭形不動等展望多い。景観にはくれぐれも留意していただきたい。

広瀬川をうまく活用してほしい。子供から大人まで親しんでもらえるよう。

森のテラス
■いいね
<ul style="list-style-type: none">仙台駅→大橋→対岸からの眺め→森のテラス 寝そべってくつろぎたい、ビールが飲みたい。 森のテラスでコンサートや映画の上映。 森のテラスの材料や広瀬川を眺めたイメージ作り（癒しなど）へのアプローチがわからない。 森のテラスはイメージ画像にあった様に、ヨガや屋外でできるスペースになるので良いと思った。 くつろぐ人々や活動する人々の姿を想像し豊かな導入部分になるイメージをもちました。 機能が単一でない空間とその使われ方が大事に感じた為。 広瀬川を眺めながらビールをのめたら最高です。 一休みする所がほしい。 緑の空間の中に建物が配置されている計画案は良いと思います。 植生を考えた樹木を配してほしい。 森のテラスから広瀬川へのアプローチは良いと思います。 森のテラスの使い方を考えて下さい。(広瀬川との一体化) 周辺環境を十分生かしたプランがとてよい。特に森に囲まれた公園センターの位置がよい。広瀬川に向かつての森のテラス楽しみである。 森のテラス、ネーミングは変えてほしいが盛土なしに橋のようにして（下の広場につながり上を大人がゆったり歩き座り、下を子どもたちが駆け回るというイメージです。）中央広場〜市民広場の上にかかるようになると、広場側からはステージのようにも見えると思います。ヨガをするより何かの時に舞台や川床のイメージがあります。
■気になる
<ul style="list-style-type: none">屋外イベントがしたいのでテント貸し出し、屋外電源貸し出しがあるといいなと思います。 利用に伴う音の発生について。経が峰と青葉城の崖で音が反響します。たとえば大橋や追廻をサイレン鳴らして消防車が走ると音の角がわからないくらい反響します。大きい音を出さない利用を望みます。 河川敷を歩きましたか？石垣も重要な資源です。 森のテラスから飛び石を川に渡してほしいです。 大橋からの景観として白壁と屋敷林のようなものもほしい。 森のテラスのしつらえがスケール感、使われ方をイメージしたいと感じました。 外で遊ぶ、休む、語ることができるように、椅子など他設備があればいい。

中央広場
■いいね
<ul style="list-style-type: none">中央広場でキャンプをしたい。 中央広場で「乗馬」定期的に子供の乗馬教室を開催。(追廻ですから・・・) 桜の木を植えることに賛成です。小鳥やリスのエサになる実のなる木も植えてください。 様々なアクティブな活動に使用することができる中央広場のような芝生広場は屋外イベント等にも活用できるので良いと思います。 こどもの賑わいという意見はとてもいいと思いました。場所的にはおちついた雰囲気も大事だと思うが、市民の日常的な使い方の中ではこどもの遊ぶ場所も必要かなと。ただ芝生広場やテラスといったスペースはとてもいいと思います。 目的を来場者が考えられる（のんびりできる）中央広場。 中央広場で子供の賑わいを作るのであれば、むだな遊具など設置しないでください。何も無い方が子どもが喜びます。官側県立の相模原市の公園を見てそう思いました。

- 計画森のエントランスはメイン入口が西玄関が気がかります。オモテ林1の配置を「いぐね」形式に行えば、現バス停方向から東玄関が可能。
- 川沿いの所が弱い。(舟泊の扱い) 狭い（エントランス）理由：大型バスが出入。回転することなど。歩行者とか錯綜する。(歩行者、室内誘導含めて動線もっとよく検討すべき。

オモテ林1
■いいね
<ul style="list-style-type: none">市民が参加できるフラワーウォール(チューリップやスイートピー)やモニュメント作りがしたい。華やかに 公園内に森があるのがよいと思う。 計画案の中の景観（とくに「オモテ林」）が子供達が青葉山や野山に興味を持って実際に接するきっかけになればいいと思います。地理的な特徴や歴史的な制限もあると思いますが、これから公園を使う若い人や、なにより地元に住む人々が頻繁に利用しつづけていくことを念頭に議論していただけたら良いと思います。 オモテ林1は、青葉山の原生林に近づけるとのことなので、かなり長い年月がかかるとありますが、コンセプトはよいと思います。しかし、仙台市基準の土壌改良ですと、健やかに成長するか疑問です。オモテ林の植栽の際には林全体の土壌改良が必要になると思います。 オモテ林の発想は良いと思いました。自然植生を考慮した管理可能な林ができれば日本庭園も視野に。
■気になる
<ul style="list-style-type: none">周りにあれほど自然の木があるのにここまで建物周りに木をつくる必要があるのか？+αの要素の体験が（空間体験）が必要では。 大橋からの視点　白壁と屋敷林（杜）がほしい！ この辺には数奇屋風の茶室があった。 森ではなく杜の再生をしてほしい！ 一番町からの芭蕉の辻の回廊の中心仙台の商業発展の中心であることを是非考えてください。同じ考えの元、ぜひ協力をお願いいたします。 何と言っても景観を大事に。 大橋から入るアプローチをもっと印象づけるには？川側の石垣をもっとアピール。 杜の都の屋敷林は古樹種であったはず！白かべとミドリ、白かべと紅葉、検討してください。 どのくらいの本気度で仙台の緑（種）を再現するつもりなのか。「はじまりの森」って抽象的でイメージがわからない。 オモテ林と建物のデザインがうまく融合するかどうかになります。 大橋からのアプローチを考えるともう少し開けていてもいいのでは？ 木は育つ。思いがけない育育つから、手入れしないと邪魔になる。そうならないために、樹種をよくよく考えて剪定しないでよいものを選ぶこと。桜も15年先を想像しておく必要あり。 無理に作らない方がよいと思います。オープンスペースの方が貴重です。

森の市民広場
■いいね
<ul style="list-style-type: none">市民がただぼんやり休めるラウンジは大切。川に「向かって眺める」が大切。 「片倉屋敷」にこだわらず「武家屋敷」と考えると良い。 中央広場が森の市民広場に少しでも子供向けの工夫を入れ込んでほしい。(遊具、子供の森、子供と大人が同時に楽しめる空間。)子供が集まる公園こそ公園として発展していくと思います。 観光の名所になるように広場は芝生とベンチがあってベンチには仙台らしい工夫が必要。
■気になる
<ul style="list-style-type: none">る一ぶるバスを入れ込むの？桃山様式→忘れましょう。仙台に自慢できる建物がない。メディアテークと地下鉄橋のみ。がんばりましょう。 子供が集まる工夫がありませんと感じました。公園や広場＝子供は必要不可欠だと思います。子供は大いに楽しい空間、賑わいをもたらします。※子供連れの家族が楽しめる場が少なくなってきたと思います。市民の場こそ、子供を歓迎する場作りを。)子供の森の迷路、子供のツリーハウス、子供マーケットや子供と大人が同時に楽しめる手作りキッチン等。 どう活用していくのかあまりイメージがわかりませんでした。どう運営管理していくのかもある程度イメージしておいてもいいのではないかと感じます。社会実験を行うのはとても良い思います。 道路沿いでくつろげない。使用頻度が少なそう。

- 森の市民広場、子供が遊べる簡単な遊具（ジャングルジムのな？）があれば良いかと。(1～5歳が遊べる)
- 仙台は駅が中心になっているが、第二の中心であればアクセスは地下鉄のみに限らず、どこからでも行きやすいようにしたい。

広瀬川テラス
■いいね
<ul style="list-style-type: none">広瀬川を眺めて何かできる点は良いと思った。 散歩したくなる様なイメージが湧いたため。 大橋のもとに広瀬川を感じれるスペースとしてテラスがあることは良いと思う。河川敷へのアクセスや高低差も工夫して本当に川を楽しめる場となることを願っています。 子供達が遊べる公園であってほしい。 広瀬川が大好きなのでゆっくりのんびり眺められ景色も綺麗そうなので、とても楽しみです。 水場が良い。水をたくわえる場所があるのが良い。グリーンインフラとして広瀬川への増水が軽減するといい。 広瀬川テラスが石垣のスロープを含めて活動拠点が充実するといい。 川沿いの「テラス」や緑につながる「回廊」など気持ちがよく、居心地の良い場所があると、日常的に利用できそう。 景観を楽しめる場所があることは良いと思いました。 河川敷からの散歩の流れでテラスでゆったり休息したりできる。 市民としての利用を考えると建物というより外周の方が大切な気がします。 川につながる空間。なかなか直に水にふれることのできる公園は少ないので安全性、規制の面あると思うが、子供から大人まで楽しめるエリアになってほしい。 広瀬川は地形的要因から、市民と離れてしまっている中、このテラスは市民と川をつなぐツールになるポテンシャルを有しているので。 広瀬川と青葉山をつなぐ空間としてうまくデザインしてほしい。

- ホールの使われ方、使われない時の活用。付箋にも記しましたが、ホールとカフェを入れ替える方がよいと思っています。ホール単独では空間的に小さく、使われない時間が長い様であれば南側をカフェとして用いて、北側をホール、ホール展示室テラス市民広場を一体的に使う方が使い方が広がるし、大橋側から来る人たちへ活動をプレゼン（見せる）のによい位置と思います。
- ホールの使い方が良く分からない→音楽堂をつくってほしい。子供の遊べるスペースを広くとってほしい。
- ホールの使い方として設備類がある程度収納できるようになっているのか、うまくできるのか気になりました。
- カフェ、ホール、ラウンジが一体利用できるといいのではないか。(一体的な施設運営も想定しては)

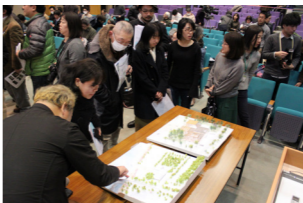
和室
■いいね
<ul style="list-style-type: none">和室で留学生メインのお茶会を開く。 和室は良いと思います。外人用に机、椅子も使えたらなお良いかも。 唯一の仙台名誉市民千嘉代子氏寄贈の茶室「仙庵」を移築する。(和室につなげる?) 和室でお茶会。(気持ちのにもくつろげる) 結婚式写真の前撮り。観光客の方むけの野点。 仙台の和室の利用はお茶会やウェディングの前撮りなどで予約がいっぱいなので、ここを利用できるのはよいと思います。 和室も同じ。これまでの市になかった場所になる可能性を有しているので。 歴史的に意味のある立地なので。 この和室は桃山建築のテイストでまとめたらどうか。 この追廻地区が更地になると聞いて、真っ先に頭に浮かんだのはここを政宗公ゆかりの遊芸の場、62万石の文化香る施設が並ぶ地域にしてもらいたいということでした。というのも、仙台市博物館のボランティアガイドもしているのですが、徳川美術館や金沢美術館、伊達の支藩宇和島などを見てきた参観者に、ガッカリした顔で「伊達家は62万石でしたよね!？」と言われるのがつらい。なので①能楽堂（施設に2億弱(株価による)を拠出します)②本格的茶室（千嘉代子氏寄贈の「仙庵」の移築、博物館にある「残月亭」の移築。 青葉まつりの「山車」の通年展示（森の市民広場あたりに外観蔵造りで1基づつ収納して、通年外からみられるようにする。 私はこどもはちょっと、、、この場所は大人の場所にしたい。子供連れは西公園へどうぞ。弁えのない親世代が多いのにぎわいではなく、うるさいだけ！ 和室の中に茶室がほしいですね。仙台は茶の文化が盛んです。
■気になる
<ul style="list-style-type: none">もう少し茶室を多様化してほしい。茶室だけという空間では日常的にもてあましてしまいそう。 こんな配置では茶室としては使えない。茶道関係者にこの部分の設計は任せてもらいたい（裏千家など) 和室+縁側のほうが和室空間としていいのではないですか。 室内で足を伸ばしながら外を眺めるスペースを広くとりたい。 和室からの修景として日本庭園がほしい。 和室の目の前には回廊やオープンスペース（水色の部分）を設けず庭園が見えると良いと思いました！！ お茶室等は博物館前にあるので考えなくとも良いのでは？ 和室からの眺め。 茶室は立礼席が可能にしてほしい。 和室からの景観として純和風な庭園があっても良い。仙台には気軽に見える和風庭園がない。 お茶会をするのであればこれだけ広い公園なのできちんとした茶室を作った方が海外からの来賓に対しても誇れるものになるのでは？

集まり広場
■いいね
<ul style="list-style-type: none">仙台にはたくさん公園があるものの、家族が屋外でピクニック気分で食事やお茶を楽しめる公園が少ないと思う。芝生やベンチを設けるなど集まり広場がくつろげる空間になればと思う。 ロケーションにあった計画。 川のほとりでくつろぐことができる。 森の中でくつろぐことができる。
■気になる
<ul style="list-style-type: none">バスが滞留しないか。 バス停とのつながり。(参考：根津美術館) インフォメーションの位置の検討。 冬季の風対策。寒さ対策等入り口も含めて検討してほしい。 エントランスホールのたまり空間は？入り口は大切と思います。 少なくとも地下鉄駅(仙台入口)のようなデザインは最悪！内部は青少年と老人が一所に集える演出がほしい。 停車時、車内アナウンスが森の市民広場あたりまで聞こえてきていますね。 エントランス前の車寄せの取り方が気になります。 メイン玄関が西入口 北側からの風（寒さ）対策必要では。 公園への出入口の場所は入場しやすく。 "GATE"というイメージがあまり感じられませんでした。市民の方、行政が欲しいスペース（動線、機能、おもてなし、歴史性を考慮してデザインしてほしい。）を集めている印象があります。 車道からイベント物品搬入のしやすい台車の使用できるルートの確保（センターに少し大きめのものを用意していただけるとありがたい。高さのあるカゴのようなものなども。大型もあると使いやすいのではと思います。(話はずれますが、イベント用の屋外テント貸出してほしい。薬師堂の手作り市のような。) 入り口の位置が北側、東側の方が良いと思います。ショップ位置がデッドスペースになり回遊されない気がします。回廊2と和室が中途半端な気がします。 バス等は市道へおき、できるだけ中に車は入れない。 自転車で来た時に何かできるといい。ex.サイクリングロード マンションの植栽のような初めから完成度はなくてよいと思う。("オモテ林""森"という表現がよい。)シンブルイズベスト！！

08. 本日まで感想・ご意見・ご質問等自由にご記入ください。

- 会場少し寒かったです。内容はとても熱くて Good でした。
- このような場を設けて、設計プロセスを共有していただけることに感謝しています。
- 市民の意見を吸いあげる場をもうけていただきありがとうございます。つきはし先生の進行はいつもわかりやすく、さすがだな！と思います。
- 50、100 年後を考えてください。オモテ林は感心しませんプロポーザルにただでエライです。
- 東日本大震災で絶滅したと思われていた仙台固有種のメダカが今、宮城教育大学と八木山動物公園の協力で里親の方々が飼育しています。
- 観光としての公園を考えるならば市民だけでなく仙台の経済界や観光事業者にも意見を聞くべきである。でなければ市民公園としてだけの偏った世論の形成になるのではないか。
- この結果をまとめた Paper を次回 DesignReview に配布。貼り付けしてほしい。
- 前回 1 月の PlaceMaking 時、発表内容が今回見れない→ Paper, 掲示板 "
- このようなディスカッションの場に参加できる機会はなかなかなく、大変良い経験になりました。
- ポスティングタイムで多種の意見が見れて良かったと思います。
- 良い学ぶ機会になりました。
- ランドスケープに関するところはよかった。期待します。
- 今回はかなり努力して説明してくださったと思う。持ち帰ってみんなと話し合おうと思っている。
- ランドスケープの考え方で、今回の計画範囲を考えるのは、今後の計画に支障がおきるのでは。
- 話が発散的なところもあったのである程度論点の整理があると良い。大まかに決めたいとこが「どこ」なのか明示してほしい。
- 仙台の歴史だけでなく、東北の歴史も紹介できれば。えみしや平泉の時代からの東北の位置付け等。
- 多くの人が関連業界の方や”詳しい”市民だったように感じます。もっともっと告知をしてあまり専門知識のない市民の参加がふえると良いと思います。
- 全体的に市民の意見を聞きながらの観点よかったと思います。
- とにかく時間がもう少しほしいです。自分の考えが成熟していないので勉強させていただけます。日本庭園の話が出ていましたが、西公園を整備して回遊式にしてもらいたいです。(元の県図書館跡) →市の公園課にお願いしたい。
- 仙台市へ→博物館は土曜はお休みですか？プレイスメイキングでーぶる使いました、2回とも休みでした。
- このように市民の方が参加してデザイン等を作っていくことはとてもいいことだと思います。
- 今日参加してみて次回もぜひ参加してみたいと思いました。東北大の植物園も入ってみようと思いました。
- 桃山文化について構想の中にありました事、大変勉強になりました。
- 全国的に展開された偉大な文化をもっと勉強させていただきたいと思います。
- 初参加でしたが大変参考になりました。3月も参加できればと思います。
- 真剣に公園の良いところをつくり出そうとして下さっているのが伝わってきます。市民として応援したいです。
- いろいろな人の意見が見えてよかったです。
- 次回が楽しみです。
- ファシリテート大変よかったです！
- “公園センター””青葉山公園”だけの視点で考えずに西公園～青葉山くらのいスケールの中での”青葉山公園”公園センター”の役割を考えて昨日を考えてほしい。屋内だけでなく屋外をもっと積極的に使うための”公園センター”にしてほしい。
- 木造にするのであれば、県産材を使ってほしい。
- この方向で本当にすすんでいいのか？
- 公園センターに入りたい機能が多く、収めるのが大変だと思います。仙台全体のことを考え計画を作る必要があると感じました。
- 盛り上がりを感じました。
- 三居沢の断層（地質学的に重要）を見れる回廊を作ってほしい。吊り橋の下から見たよいのに。
- 裏林は自然にのこしてほしい。
- 街の中心から青葉山公園センターへのつながりが大切です。歩道と車道の段差のない道を作ることになる（予算 OK）とおもいます。街並みを木材で古い街並みにしたいと思います。そして駐車場を横丁とし、物屋、飲食の名物横丁にする。
- いるんな方面の市民の皆さんから意見いただいたので良かったと思います。できるだけ青葉山の風景生かしていただきたいです。
- 初めてですみませんが、専門的なことはあまり耳に入らない。
- (もっと庶民的な言葉で) 説明したいのは山ほどあると思う。
- 途中で退場してしまうことになり残念ですが次回はフルタイムで参加できるようにします。

当日の様子



- 森の庭園（オモテ林 2）については、さらに南側の公園計画と関係が気になりました。南の公園にもオモテ林が広がっていくなど。
- 池の護岸をよく考えてほしい。建物、池、森の一体感がほしい。
- 人工林の効果？（原生林ではない）心配だ。
- 政宗以前の青葉山の歴史性に触れて欲しい。仙台はかつて千代。千代の由来は青葉山にあった千体仏から来ている。政宗が入部した際に千代に。青葉山は仙台の歴史だけでなく仙台の地名にも由来を持つ場所。
- 水盤、動より静？流れ滝、水の動きもほしい。気が流れる。
- 水を取り入れているがピオトープとして仙台固有種のメダカを飼育できないでしょうか？
- 水盤があることによってセンターとオモテ林 2 との活動が分離してしまわないか。
- 当初から重厚な感じは出にくい？一番初めの植栽計画をどうするか。
- オモテ林をどのようにするか難しい。最初から林にはならないのでは。
- 単に人工池のようにするのではなく、森の庭園（オモテ林 2）とをつなぐ里山的空間（ピオトープ）にしたほうが良いのでは？
- 水盤の水を抜いて使うのもありかと。たきぎ能をみてみたいです。
- お祭り広場、七夕雀踊り、木遣り囃、梯子乗り（伝統紹介）、山車。
- 「自然の森（御裏林）を想起させる多様な植物で構成した森をつくる」とうたわれているが、イメージ写真を見る限り御裏林（東北大学植物園）の実際の植生との間にギャップを感じる。イメージ写真で臨床に見られる植物はどちらかといえばスギの人工林で見られるようなもので、今回の計画のような小面積の植栽区間中では湿度や温度の関係で再現は難しくその意味もないのではないだろうか。林の再現にあたっては、どのような樹木を何本植えて、どのように管理するのかという長期の計画が不可欠であるが、なんの具体案も見えないのも気がかりである。モミの苗木はほとんど市販されておらず、その名前で出回っているものはウラジロモミ（宮城には自生がない！）であるなど、苗木の内容確認をおろそかにした植栽は理想とかけ離れた結果をもたらすことに留意すべきである。建物と違って森の育成には長い時間ときちんとしたフォローが不可欠である。
- 大手町の森のように、初めから大きい木を移植してくる方法もあり？オモテ林の地形（起伏）をどう仕上げるか？日本庭園もあればよいと思うが、水盤、オモテ林、青葉山の借景を組み合わせたものがあるとよいと思う。（重森さん？和 x モダン？）
- 緑を多く使用しているが、周りの環境にあった計画になるのか。浮いた庭にならないようにしてもらいたい。地産のものを使用した計画)
- 人工林の位置が疑問に思う。

- 植える木のこと。これから育てていく若木だけでなく、大きな樹木もほしい。（シンボルとは？移植木などあれば。）
- オモテ林 2 の現イメージが疑問です。センター以外の中央広場、オモテ林 2 は設備ではないのでわざと段差をつけ低くした方が良いのでは。どうしてもオモテ林が欲しいなら竹林でも。（春に春にタケノコ掘りが出来ますし日本的。）
- 密度や計画との連続性は？
- オモテ林は御裏林の忠実な再現になるのか。あるいはイメージ的なものになるのか。
- ここは自然の延長ではなく、お城の景観的に神社や皇居前広場イメージで。
- 盛り土をしたところに建物ができるのはわかるが、森の庭園がとってつけたような印象。現在テニスコートの側にある遊歩林で十分なのでオモテ林 2 はいらないと思う。見通しも悪くなると思います。
- 樹林は 50 年後の景観に配慮。昔の西公園からの青葉山の景観は大木で忘失しました。
- 御裏林の実際の姿とデザイン画でイメージされている「オモテ林 2」の姿との間に大きなギャップを感じます。本当に御裏林を再現するつもりであれば最低でも 20 年位の計画を立てて苗木の選定には慎重になってほしいものです

- 能舞台を是非作ってください。
- 広場の起伏があるとニュアンスがでるのでは？
- この地は我が国の固有種でニホンリスの生息地です。樹上性のリスですから枝から枝へ移動して生活しています。森のテラスで市民県民観光者皆でたむむれ楽しまれたならどんなにすばらしいでしょう
- オモテ林 2 のスペースと存在意義がわかりません。（もともとの林があるのでヘン）和室からの眺めを考えてなら、その横の回廊を石畳にするとか低い植栽にするとか考えて欲しい。オモテ林 2 の空間は何もなくしてせめて冬の間は屋外リンクにでもできるようにしてください。中央広場に復元堀もいらないです。
- オモテ林 2 と和室つなぐ池の護岸どうなるのか。プールみたいなイメージでは合わない。
- オモテ林 2 と和室の間。市民の公園としては大変良いが、コンセプトの中にもありましたが国内外のお客様（観光客）という点ではほとんど無視されている感がある。得に外国のお客様に向けてはあまりにも和のテイストがほとんど感じられない。仙台もこれから国際会議の積極的誘致などインバウンドに力を入れるところなので、外国人が好む日本の文化をもっと取り入れるべきである。特に和室前（南側）は世界遺産にも登録されようともしている日本庭園を設けた方がよいと思う。国際会議に訪れる外国の要人の接待にも使えるよう日本の文化として日本庭園がないのはおかしい。

07. 本日の説明でわかりにくかったことや質問があればお書きください。

- 大変判りやすくて、結構でした。
- 観光情報センター機能はどこへ？
- PowerPoint 投影のコマを印刷物で配布してほしい。
- 何を目玉とするのか？全部取り入れて平均化するか？
- 初めて参加したのもう少し全体の計画を知りたかった。
- 管理運営する「人」の質、性格が大事だということを、デザインを通じて主張してくださると有難い。
- オモテ林のコンセプト。
- 各回のデザインレビューでどこまで決めていくのかわからなかった。
- 運営面、冬の来客は望めるのか？集客のためのプラン？
- 全体構想、社会実験について。
- 市街地内公園 HP における当場所の位置付け。（錦町、定禅寺、西などの役割分担）

- ・冬も屋外で楽しめるようにしたい。
- ・深夜 or 早朝（夜明け前）も過ごせると楽しそう。
- ・広場は Good! 子供も楽しめる工夫もあると良い！

■気になる

- ・公園を楽しむ用具のレンタル等、公園の使い方を促進するようなスペースが足りない？
- ・中央広場と森回廊と森の庭園は分けないで一体で使われるようにファジーに区別する方がよいのではないか。
- ・中央広場では益踊り（大会）のイベント企画。
- ・いつも何かしらイベントしていたらうさそう、静かに楽しみたい。市民はどうあればいいの。
- ・どのような使用ができるか。ただの原っぱになるともったいない。
- ・中央広場は何もしなくていいのでは？この広場は盛土もせず、盛土した処から芝生の斜面にすれば子供は芝生を滑ったりころがったり何もしなくても遊びを発明します。
- ・子供達が楽しめて「またきたい!」と思える公園にしてほしい。そうすると若い世代が自然と集まり活気が出る。全体にやや落ち着いた雰囲気。(遊具？アスレックス?)
- ・屋外トイレ　東屋のような休憩スペースがあると良い。
- ・是非とも利活用を意識した計画にしてください。
- ・イベントをするにしてもただの芝地ではおもしろみにかける。(これから考えるのでしょうか) 夏の日よけは利用者が考えることなのか。
- ・芝生はどうでしょうか？子供が泥んこ遊び場ができる場所をつくることはできないでしょうか？
- ・中央広場の芝について踏圧に強い芝や土壌改良をしっかりとお願いしたい。
- ・無理にここに中央広場など残すべきではないのでは？

桜の小径

■いいね

- ・日本の代表的な植物と思います。
- ・是非桜のみならずもみじ等も考えていただき、自然環境保存の大切さを痛感いたします。
- ・北側にもあるので。
- ・桜の小径には多くを植えていただき麗しき空間を作っていただきたい。

■気になる

- ・河川管理者との関わり。エリア内に駐車場ができる。河原利用者も？桜の季節だけ注視される様な場所にならない方がよい。西公園のような使われ方は好きでない。現在、桜の小径の下は、ゴミが多い等。追廻住宅の名残で果樹があり野鳥がついばんでいた。河畔林が減っているので、代わりになれば。
- ・桜は「アルブル」の環境になりやすいイメージがあります。西公園の桜で十分です。酒席にはならない花木にはできないでしょうか。「花木水」外來種ですが樹形も綺麗でいいかなとも感じます。※すでに地下鉄の案内板には「桜の小径」がプレートとして作成されてこれではできるところで決定されているのでしょうかと理解せざるを得ませんが、。
- ・綺麗で好きですが川らしい樹種も考えてほしい。春先のヤナギはやわらかい色が美しいし追廻にはサイカチがありました。
- ・追廻住宅があったことを感じられる樹木がない。桜は西公園に十分ある。桜はあっていいが、象徴的に扱ってほしい。石碑もある。
- ・桜じゃない方が良いのでは。
- ・川とのつながり（河原へ降りる、河川らしい樹木を植えるなど）
- ・日本の代表的な植物と思います。
- ・是非桜のみならずもみじ等"
- ・国際センター側の桜の小径の動線はすべて考えた方がよいのでは。大橋からのアプローチはスロープで広瀬川テラスに降りられるようにした方がよいと思います。
- ・桜の小径はコクサイセンターから一体につながる動体を検討。
- ・桜で作る景観はどこにでもあるし、新生種の樹種の桜で小径をつくるより、会場から話のあった、紅葉をテーマにした計画の方がほかと違った景観作りを検討してほしい。桜の風景は西公園の計画にまかせたらよいのでは！
- ・仙台であれば萩を主体にやればよいのではないか。

森の回廊

■気になる

- ・水盤の静に対して敷地をめぐる小川や小瀧など動きと変化も欲しい。水の流れは気の流れも生む。国際性として規模の大きな日本庭園。仙台に代表となる日本庭園が少ない。大径木を利用した森。眠っている大木あり。根回り準備。森の回廊と合わせ水の流れがほしい。日本庭園灯りのつながりが肝心。森の回廊の動線が気になる。

森の庭園（オモテ林 2）

■いいね

- ・森の庭園を青葉山の原生林風にモミを中心に造るのはとても良いと思います。
- ・水面があるところ。是非水の循環や生態系を豊かにするデザインにしていいただきたいです。
- ・森のみどりとつながる回廊空間がとても気持ちよさそう。
- ・庭の樹木は落葉樹として、四季が感じられる樹木が良い。広い芝の庭と大きな樹木あまり密集させないよう。
- ・御裏林を想起させるとのこと、賛成であります。
- ・対岸の街を見る。
- ・野鳥の観察をする。
- ・来てる人たちをこっそり見る。
- ・オモテ林 2 に眺めの良い（高い）ポイントがほしい。(展望台、ツリーハウス)
- ・異門へのアプローチを裏口扱いたないように。
- ・モミ、トチ、桜などオモテ林の 1 と 2 を植樹でつなぐ。スギ、モミ、トチ、桜など外国の公園のように自然体でのばす。剪定しないで青葉山と一体化。
- ・緑量が計画では多くて良い。
- ・池の周囲の護岸は石積みとしてほしい。タイル張りは x

■気になる

- ・庭からの建物の抜け。(視線)